

初心者・ 経験者向け

ORIST 技術セミナー 地域を支える次世代加工技術者育成事業 CAE 入門研修(鍛造・プレス解析)

近年、製品の強度設計などに CAE(Computer Aided Engineering)が広く用いられています。これには有限要素法と呼ばれる数値解析の手法が使われており、コンピュータ上で応力やひずみの計算を行っています。

この研修では、鍛造加工における素材の流れ・プレス荷重・金型応力などをシミュレーションできる鍛造系の CAE ソフトについて、ソフトの基本的な操作技術を体験していただきます。今後、型設計において CAE 解析に取り組むきっかけとしていただければと思います。この機会にぜひご参加ください。

○大阪技術研では、CAE を活用した研究・支援の強化に取り組んでいます。

◆日 時:令和2年1月22日(水) 13:30~16:00

◆場 所:(地独)大阪産業技術研究所 和泉センター(和泉市あゆみ野 2-7-1) 本館 2 階 研修室 5

(受付は講習会開始時間の 10 分前より始めます。)

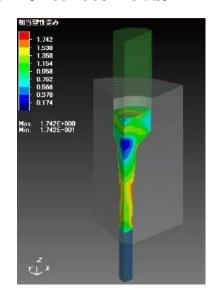
- ◆講師: (地独)大阪産業技術研究所 加工成形研究部 主任研究員 四宮 徳章
- ◆研修概要: CAE ソフトウェア「Simufact.forming」操作実習(1名1台ずつ使用)
- 1. ORIST の紹介
- ・研究所全体の紹介
- ・加工成形研究部および塑性加工グループの紹介
- 2. Simufact.forming 概要
- ・ソフトウェア紹介
- 3. Simufact.forming 操作体験
- ・三工程を要する鍛造解析
- · 金型応力解析

◆対 象 者:

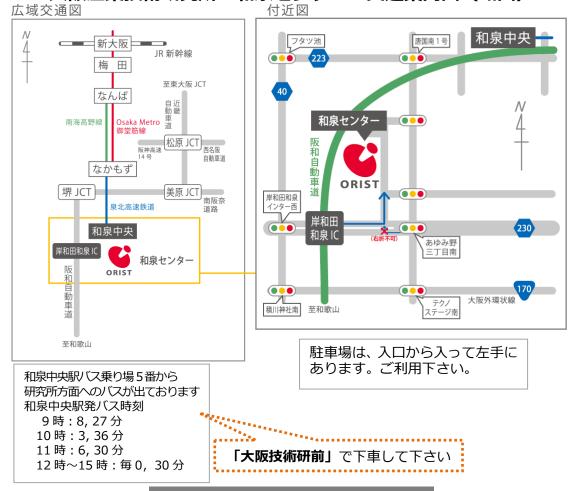
- ・鍛造 CAE ソフトを本格的に使用された経験の無い方
- ・パソコン基本操作の経験がある方

◆定員:先着7名

- ※ 申込み多数の場合は1社1名に限定させて頂く場合があります。
- ※ 受講票は発行いたしません。返信で受付をお知らせします。
- ◆費 用:無料
- ◆申込み先:(地独)大阪産業技術研究所 和泉センター 業務推進部
- ※ お申込みは、メール (gyoumu_seminar@tri-osaka.jp) またはFAX (0725-51-2520) でお願いします。
- ◆お問い合わせ先:業務推進部(TEL:0725-51-2512)



大阪産業技術研究所 和泉センター 交通案内図(略図)



FAX 0725-51-2520

地域を支える次世代加工技術者育成事業申込書 「鍛造・プレス解析」 開催日: R1.1.22 (水)

会	社	名						
所	在	地	(〒))				
			所属:	役職:		氏名:	(K)
参	加	者						
			顧客登録カード	をお持ちの方は、	「K番号」(のご記入もお願い	します。	
連	絡	先	TEL:		FAX:			
講習会の情報源			①Webページ	②メール配信	③チラシ	④他機関の情報	⑤その他()

- ※ 上記参加申込書に記載された内容につきましては、本講習会の参加者の集計及び下記の目的に使用させていただきます。
- ①お客様からの問い合わせへの対応、当研究所利用に関する手続きの案内など、お客様サポート。
- ②当研究所および関連団体の催事情報提供などの案内。
- ※ 講習会の申込状況の確認はこちら →https://orist.jp/izumi/events/seminar/
- ※ 講習会の案内など、当研究所の催事情報をお知らせする「ORIST EXPRESS 和泉センター版」の配信を新規にご希望の方はこちら
 - →https://orist.jp/mail magazine/magazine izumi.html